

私のすすめるこの1冊

赤松 大輔（教育学科 講師）

『絶対役立つ教養の心理学 展開編—人生をさらに有意義に過ごすために—』

藤田哲也（編著）

皆さんは、「心理学」と聞いてどのようなイメージをもつでしょうか。私の担当授業ではよくこの質問をしますが、その回答は「カウンセリング」「人の心が読めるようになる」「人を思い通りに操る(!)」など様々です。心理学は、専門的には「目に見えない人の心に関する科学」とされています。つまり、心理学は1つの学問体系であり、データの収集や分析などの科学的アプローチが必須なのですが、そうしたイメージはあまりもたれていない印象があります。しかし、何かしらのイメージがあるということは、多くの人にとって身近に感じてもらっている裏返しでもあり、心理学の研究者としては有難く思うと同時に、多くの人に心理学の学問的魅力にも触れてもらいたいと感じます。本書は、学問としての心理学の導入書のようなものです。

本書の特徴は大きく2点です。まず、本書は「教養の心理学」というタイトルにあるように、教養科目として心理学を受講する学生、つまり心理学を専攻としない学生をターゲットに含めています。そうした心理学を初めて学ぶ（そして、今後心理学を学ぶ機会がないかもしれない）読者にとって魅力的な内容になるように、本書には心理学の内容がわかりやすく魅力的に記されています。

また、もう1つの特徴として、心理学の各領域（認知心理学や教育心理学など）について、ある程度トピックを絞って詳細に記されていることがあります。心理学の入門書の多くは「映画の予告編」のような

構成で、各専門的分野について広く浅く述べ、学生が後に学ぶ自分の関心テーマ（＝「映画の本編」）を見つけるための判断材料とされます。しかし、「映画の予告編」を見ただけでは満足感を得られないのは当然で、心理学を継続して学ぶわけではない多くの学生にとっては、入門書を一冊読むだけで十分な満足感を得ることは難しいでしょう。それに対して、本書は各章でいくつかのトピックに重点を置き、そのトピックがいかに関係するか全力で解説するという、いわば「短編映画集」のような構成をとっています。こうした構成をとることで、読者にとって魅力的なトピックを扱いつつ、「データやそのデータから示されること」のような学問としての心理学の本質的部分にも触れることが可能になっています。短編映画は内容がより短くまとめられたものですが、本書の各章も短時間でより大きな満足感が得られる構成になっています。

心理学では、対人関係や学習をはじめ、皆さんの日常生活に密接にかかわるトピックが扱われています。そのため、各教科・校種での教育実践にも結び付けやすいです。本書には、身近なトピックを扱っているうえに、各内容をどのように理解・活用すれば日常生活に役立てるかが多く記されています。本書を読むことが、学問としての心理学について知り、その面白さに触れる1つのきっかけになってほしいと思います。

ブックレポート展示コーナー

テーマは「真面目に勉強」はカッコ悪くない！一歩先を行きたい京教生のためのおすすめ本！

教育学科必修科目「教育の理念と歴史」との協同事業として、受講生が作成したブックレポートと図書展示をおこなっています。（1月14日まで）



Webブックハンティング

学生の皆さんが書店の個別店頭やWebサイトから「図書館に置いてほしい本」を選ぶイベント・ブックハンティング 2021（後期）を開催しました。4名の参加があり、34冊を購入しました。読みやすい教養書から各分野の専門書まで幅広く選書され、興味深いラインナップとなっています。1月後半より各自が作成したPOP（紹介カード）と一緒に展示します。貸出も可能です！

eBook・データベース トライアルキャンペーン



eBook（電子書籍）やデータベースのトライアルキャンペーンを実施します！

たくさんの資料を読むことができる貴重な機会です。後期授業の調べ物や論文執筆、教育研究などにぜひご活用ください。

「EBSCOhost 全文データベース+eBookのトライアル」10/14~2022年1月13日

海外の学術論文データベース EBSCOhost の各コンテンツが利用可能で、全文閲覧可能件数が飛躍的に増加します。また、同じプラットフォームからeBookも利用できます。

リクエストと投票で話題の本を読もう！

学習研究以外のリクエスト本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画をしています！リクエストや投票にどんどん参加してください！

2022年1月の投票期間は

1月6日（木）～1月20日（木）

※結果によっては購入できないこともあります。
※学習研究目的のものは原則として購入しています。

学修相談カウンター

理数系の院生が、いろいろな質問に対応してくれます。勉強や就職のこと、先輩に相談してみませんか？

オンライン相談をしています！

QRコードからアクセスしてください

→ → → → → →



（京都教育大学附属図書館 Web ページ）

※本サービスの対象者は本学学生のみです。学外の方、教職員は対象外となりますのでご了承ください。

※Webの「利用時の注意事項」をよく読んでご利用ください。



詳細はホームページやポスターで！

気軽に相談
してください♪

CiNii Articles の CiNii Research への 統合について

これまで本学附属図書館では授業や講習会等で日本語インターフェースの論文検索データベースとして CiNii Articles を薦めてきました。

一方近年、オープンサイエンスの考え方が浸透し、文献だけでなく研究データやプロジェクト情報など、研究活動に関わる多くの情報が公開される傾向にあり、この流れを受けて、CiNii Articles を提供する国立情報学研究所は 2021 年 4 月 1 日 CiNii Research (<https://cir.nii.ac.jp/ja>) を公開しました。

CiNii Research では文献だけでなく、外部連携機関、機関リポジトリ等の研究データ、KAKEN の研究プロジェクト情報などを含めて、シンプルなインターフェースから気軽に横断検索することができます。2022 年 4 月 1 日より、CiNii Articles は、CiNii Research へ統合し、論文検索は CiNii Research に一本化の予定です。

ブックマーク等行っている皆さまにつきましては、順次変更等よろしくお願いたします。

京都教育大学
それはかなう夢講座

「先生になりたい - それはかなう夢」は、京都教育大学のシンボルフレーズです。「それはかなう夢講座」では、本学の教職員が、学部、大学院のすべての専攻、研究科の学生や教職員の皆さんを対象に、科学の魅力をわかりやすくお伝えしていきます。特に、小学校の先生になりたいと思っている学生の皆さんのご参加をお待ちしています。

第29回の報告

YouTubeで公開されました。

※現在も視聴できますのでどうぞ！

<https://www.youtube.com/watch?v=bjJU4KvgcdE>

※YouTube公開のみです

【講師】南山泰宏（環境教育センター 教授）

【テーマ】水稲品種「コシヒカリ」の誕生とこれから

主催：「現代的ニーズを踏まえた「理系」教員養成のためのカリキュラム開発」プロジェクト委員会
後援：京都教育大学同窓会・京都教育大学附属図書館



新型コロナウイルス感染症対策の緩和について

7月から卒業生に、11月から一般学外者に対し、順次利用制限を緩和しました。他大学学生・研究者や学校教諭、一般学外者の閲覧・複写・貸出だけでなく、大学見学の生徒などの受入も再開しております。

また、座席数緩和のため、個人学習室の利用を再開しました。

あわせて入退館に手指消毒される際に荷物等をお持ちの場合でも行える自動手指消毒機を設置しました。オミクロン株の流行の可能性もありますが、手指消毒、三密回避、換気などにより感染拡大を予防し、図書館を今後ともご利用ください。



日曜開館

試験期間前の日曜日（1月30日、2月6日）を9時から17時まで開館します。試験勉強などにぜひご利用ください！

イベント案内（企画展示室）

イラスト同好会作品展

【会期】1月24日（月）～2月4日（金）

京都教育大学附属学校園児童作品展

【会期】2月9日（水）～2月18日（金）

※最終日は12：30迄

児童書コーナー（南館1階）

幼児教育科主催
えほんのもり

※児童書コーナーにかわいいカードが飾られていますので、ぜひ見に来てください。

今月の絵本カード（学生作）



『はりきりみかん』作・絵：じゃんぼ かめ
出版社：国土社

第9回 京都・大学ミュージアム連携スタンプラリー
（本学は連携参加大学です。）
2022年3月26日（土）まで、好評開催中！

教育資料館 まなびの森ミュージアム

【1月の開館日時】

10日（月・祝）、17日（月）、24日（月）、31日（月）
14：00～17：00の予定です。

今月の逸品（12・1月）

『裁縫雛形 水兵服と被布』

展示場所：図書館



教育資料館 まなびの森ミュージアム
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 角田 豊 (連合教職実践研究科 教授)

「学校臨床力と教師の省察：プロセスレコードを用いた感性を磨く省察会のあり方」

角田 豊・中垣 ますみ・西井 薫・富永 吉喜・飛田 祥
京都教育大学紀要 2021, No.138, pp. 255-271.

学校現場に出て、子どもたちと実際に生身でかかわり合うと、教師(あるいは実習生)は様々な体験を味わいます。「嬉しい」もあれば「困った」「腹が立つ」など、子どもだけでなく、教師の気持ちも刻一刻と変化します。大事なのは理屈や建前ではなく、教師が「本音で実感したこと」です。そこには様々な感情が含まれており、それが教師の自己理解や子ども理解につながり、さらには教師としての成長への「鍵」になります。

教職とは、多様な子ども達とかかわり合う中で、児童生徒のニーズを見極め、少しでもその役に立とうとする仕事といえます。これは、心理、医療、福祉など様々な対人援助的な職業に共通しています。

そこで大切になるのが、体験の省察(ふり返り)です。「学校臨床力」というのは、広い意味の生徒指導、つまり子どもの心を育む教師の力量を指しています。こうした力を培うには、体験から学ぶ機会を持つことが必須です。「プロセスレコード」というのは、現場で体験した出来事をシナリオ形式に書いて再現し、他者とふり返るためのツールです。

今回の研究は、現場経験が豊富な先生方と私が一緒に行った、プロセスレコードの研究会がもとになっています。研究会では、各メンバーがこれまでに現場で体験した生身の出来事をプロセスレコードに書いてもらい、グループ省察会で検討しました。論文には、ある中学校のプロセスレコードの実例が載っています。一読してもらえると、本音で語り合う省察(ふり返り)の意義が、皆さんにわかってもらえるのではないかと思います。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 138号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUER)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/>に掲載されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2022年1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1/6 授業再開

1/15-1/16 大学入学共通テスト

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

2022年2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2/4-2/10 後期末試験

2/5 大学院入試

2/25-2/26 学部前期入試

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>

●携帯版 OPAC

(QRコード→)

<https://toshokyo2.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>



京教図書館 News No.256 (2022年1月号)

発行日:2022年1月5日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp



国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION